

50代からの 山口市楽しみ方指南



豊かな自然、穏やかな気候、おいしい食、そして人々の温もり…と、山口市は快適な暮らしを送るのに最適なまち。そして、実は温泉やスポーツ、アートなど魅力的な楽しみも満載なのです！ここではシニア世代におすすめの山口市の楽しみ方をご紹介します。



其の一 温泉を満喫する。



山口市の地酒を味わう

湯田温泉観光回遊拠点施設「狐の足あと」には3つの足湯や山口市のグルメが味わえるカフェを完備。中でも人気が高いのが、山口地酒利き酒セット(500円)。県内の地酒3種の飲み比べができます。扱う地酒は約20種。好きなセットをどうぞ。

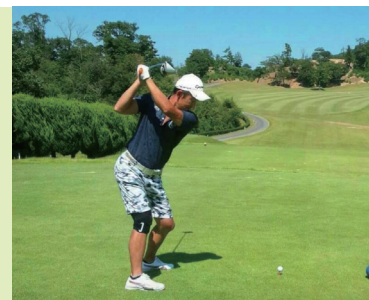
山口市には、北から願成就温泉、柚木慈生温泉、島地温泉、宮野温泉、湯田温泉、長沢温泉、秋穂温泉、阿知須温泉と、なんと8つもの温泉があります。特に山口市中心部にある湯田温泉は、1日に2,000トンもの豊富な天然温泉が湧き出し、肌によくなじむやわらかいその湯は美肌の湯として知られています。温泉街の旅館やホテルでは外来湯が楽しめるのはもちろん、もっと手軽に温泉が堪能できる足湯も点在し、市民や観光客の憩いの場となっています。湯田温泉観光案内所と源泉が湧き出る様子を見学できる温泉舎(ゆのや)では飲泉も可能。散歩がてらに温泉で癒されるのは山口市の大きな魅力の一つです。

其の二 ゴルフを楽しむ。



ゴルフ場が近い!

何と言ってもゴルフ場までの距離の近さが魅力! 山口市中心部から車で約10~30分で行けるため、帰りの運転も安心。早朝からでも、ゆっくりの午後からでも、ゆとりを持って楽しめるとゴルファーに好評です。



豊かな自然があるからこそ、充実しているのがゴルフ場。山口市には、山口レインボーヒルズ泉水原ゴルフクラブ、宇部72カントリークラブ、湯田カントリー倶楽部の3つのゴルフ場があり、コースによってはプレー料金2,850円~(メンバー価格)と比較的安価で楽しめるのが魅力です。丘陵、林間、山岳とコースの種類も多彩で、大きなアンジュレーションを持ったホールやフラットなホール、広い池、湿地帯などバラエティに富んだレイアウトでプレーできます。どの施設も設備が充実しており、快適に利用できるのも人気の理由。まずは50歳以上のシニアデーやレディースデーなどのお得なサービスデーを利用しては?

其の三 レノファ山口を応援する。

オレンジのユニフォームが印象的な「レノファ山口FC」をご存知ですか? J2でプレーする山口のプロサッカーチームです。そして、山口市にある維新百年記念公園内には、このレノファ山口の本拠地である「維新みらいふスタジアム」があります。試合時には毎回多くの観戦客が訪れ、スタジアムはいっぱい。また、スタジアム内のグルメガーデンには、山口県産品を使ったグルメが大集合! 今やレノファ山口観戦は、山口市の週末の楽しみ方の1つに数えられるほど定着しています。2013年にJFLに加入したレノファ山口は、今後の成長がまだまだ楽しみなチーム。一緒に応援しませんか?



Team BONDS

レノファ山口のホームゲームの運営(チケットもぎりや場内案内など)や、広報・イベント活動をする公認ボランティア団体「Team BONDS」は、レノファ山口にとってなくてはならない大切な存在。シニア世代の男女も多数活躍しています!

其の四 アートに触れる。



撮影：田邊アツシ

公園でリラックス

YCAM前には美しい芝生が広がる中央公園があります。ジョギングや散歩をするもよし、マルシェやイベントに参加するもよしと、多彩に楽しめることから市民の憩いの場となっています。敷地内にあるカフェで、のんびりと過ごすのもおすすめです。



山口市の中心部には、アートの発信基地、山口情報芸術センター[YCAM]があります。大規模なインスタレーション作品の展示や、ダンスやライブ、コンサートの公演、映画上映、ワークショップを行うスペースなどから構成される公共文化施設で、作品の発表の場としてはもちろん、制作の場としても活用され、アーティストや研究者、地域の人々とコラボレーションしながら、多様な表現を世界へ発信しています。館内には市立図書館もあり、誰でも気軽に利用できる雰囲気も魅力的。そのほかにも山口県立美術館やクリエイティブ・スペース赤れんがなどもあり、アートに接することができる施設が充実しています。

其の六 山口大学公開講座で学ぶ。

「まだまだ学びたい!」「新しい何かを見つけたい!」、そんな方には山口大学の公開講座がおすすめです。地域住民の好奇心に応えるとともに、地域社会の知的啓発に資することを目的としたこの公開講座は、国立の山口大学が持つ人的・物的機能や教育・研究を広く開放するもので、多くの市民が受講しています。その内容は、知的好奇心に応える「専門教養講座」、現代的課題に応える「知識・技術習得講座」、地域振興の課題に応える「フィールド学習(現地体験型)講座」の3つに分かれ、それぞれ充実した学びが得られます。まずは山口大学のホームページで講座の詳細をチェック!



地域未来創生センター

教育・文化の牽引、産業の発展への貢献、安全・安心な地域社会の実現を目指し、地域の「知」の拠点として開設された地域未来創生センターは、生涯学習の場と機会の提供だけでなく、地域創生に関する相談窓口や地域の課題の解決にも取り組んでいます。

其の五 きららでリフレッシュする。

山口市中心部から車で約30分の場所には、世代を問わずスポーツに親しめる「山口きらら博記念公園」があります。人工芝のフィールドを持つ多目的ドームやサッカー・ラグビー場、水泳プール、ビーチバレー場などの本格的なスポーツ施設はもちろん、全長235mの綱渡りトリムコースやローラースライダーなどを完備した「トリムの広場」や約3.6haの広さを誇る芝生の丘「太陽の丘」など楽しく体を動かすことを目的とした設備も充実しており、豊かな自然環境の中で心と体をリフレッシュできる開放的な空間として人気を集めています。まずは園内を散策してみれば?



健康増進!

運動不足の解消や体力づくりのために、ウォーキングや軽いジョギング、散歩などで公園を利用される方も多数。ヨガやノルディックウォーキング、太極拳などの教室や、フットサルやグラウンド・ゴルフの大会も実施しています。ぜひ自然の中でスポーツを!

其の七 県内各地を楽しむ。



新山口駅北口駅前広場オープン

「街と駅をつなぐ0番線」をコンセプトにした駅前広場。カフェ、観光案内所、エフエム山口サテライトスタジオ、バスロータリーなどが設置されています。駅北口は今後も整備が進められ、山口県の陸の玄関口としてますますの発展が期待されています。

県の中央に位置する山口市は、県内のどこにでも行きやすいアクセスの良さが魅力です。山陽自動車道へは山口南ICから、中国自動車道へは複数のICがあり、遠方へも気軽に出かけられます。岩国、萩、長門、下関と山口県屈指の観光地へも2時間前後で到着。車での日帰り旅も負担になりません。しかも、山口県内の道路の舗装率は90%超と、全国的に高い水準にあり、走りやすさも大きな魅力の一つです。そして、各所に道の駅もあり、休憩にも困りません。JR新山口駅から新幹線を利用すれば広島や福岡へもドア・ツー・ドア。山口宇部空港へのアクセスはバスやタクシーが充実し、空路も快適に利用できます。